



## DNW-19022 の概要

課題番号 : DNW-19022

課題名 : 眼内線維化を標的とする新規加齢黄斑変性治療薬の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

中村 信介 (岐阜薬科大学薬学部)

課題番号 DNW-19022 では、眼内線維化を標的とする新たな加齢黄斑変性治療薬の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :  
標的分子 X の作用を阻害することにより、網膜部の血管新生と眼内癒痕形成を抑制する。
- ターゲットプロダクトプロファイル :  
血管新生に加えて視力低下の原因となる網膜部の癒痕形成を抑制することにより、視力を維持し改善する加齢黄斑変性治療薬
- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :  
以下のことが PI らにより明らかにされている。
  - 1) X の作用の抑制により、実験モデル動物の網膜部における血管新生が抑制される。
  - 2) X の作用により、標的細胞由来の細胞株における線維化マーカーの産生が亢進される。
- 最終目標 :  
X の病態メカニズムへの関わりと、X 阻害物質のモデル動物に対する病態抑制効果を検証することにより、治療薬候補品の創出につなげる。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。